

令和3年8月6日付で入札公告を行った「西部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業」について、2グループから入札参加資格審査申請書の提出があり、そのうち1グループから事業提案書等の提出がありました。それを受けて、西部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業総合評価委員会で審査の結果、最優秀提案者が選定されました。

松山市公営企業局では、その選定結果を踏まえ、下記のとおり落札者を決定しましたので公表します。

なお、PFI法第11条第1項の規定による客観的な評価の結果については、後日公表します。

令和4年2月4日

松山市公営企業管理者 大町 一郎

記

1. 落札者

日鉄エンジニアリング株式会社を代表とするグループ

構成	企業名
代表企業	日鉄エンジニアリング株式会社
構成員	四国電力株式会社

2. 落札価格

11,437,600,000円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

〔	内 設計・建設に係る価格	4,037,600,000円	〕
	維持管理・運営に係る価格	7,400,000,000円	

※入札予定価格

11,667,195,000円（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

〔	内 設計・建設に係る予定価格	4,037,660,000円	〕
	維持管理・運営に係る予定価格	7,629,535,000円	

3. 入札参加資格確認グループ

● 日鉄エンジニアリング株式会社グループ【落札者】

構成員：上記のとおり

● 月島機械株式会社グループ【入札辞退】

構成員：月島機械株式会社 大阪支社（代表企業）

月島テクノメンテサービズ株式会社 大阪支社 西日本営業部